

町立三春病院ニュース



●●臨床検査技師ってなあに？●●

医療機関において医師の指示のもと、様々な検査を行う技術者のことをいいます。

当院でも4名の臨床検査技師が診療の支援にあたっています。

検査の多くは元来医師が行っていたものでしたが、検査の複雑化とともに分業化が進み、臨床検査技師は不可欠の存在となっています。

症状によって検査方法は異なりますが、次のとおり6種類の検査があります。

●検査の種類など

検査の種類	症状	検査方法
一般検査	お腹が痛い！	尿をみてみましょう…結晶がたくさん出ていますね
血液検査	めまいがして…	貧血かな？血液を見てみましょう
細菌検査	熱も出て咳もひどいんです…	痰を採って調べてみましょう
病理検査	悪性の腫瘍かなあ…	細胞診検査で調べてみましょう
免疫検査	顔色が黄色いですよ	血液を採って調べてみましょう
生理検査	胸が苦しい感じ…	心電図をとってみましょう



私たちが診療の支援にあたります

●検査に使う主な機器



【血球計算機】

めまいや貧血の症状があるときに血液検査がおこなわれます



【生化学検査測定機】

肝機能や腎機能、血液内の脂質の検査をおこないます



【顕微鏡】

尿中の白血球や細菌の有無を顕微鏡を使用して検査します

がっさい教授の 家庭医療だより



三春町のみなさん、お元気ですか。★4月、新年度・新学期の始まりです。わたしたち福島県立医科大学の地域・家庭医療部でも、家庭医をめざす新しい仲間たちが加わりさらににぎやかになりました。★家庭医になるには、地域を舞台に研修する必要があります。今年度は、町立三春病院と三春の地域を舞台に研修する医師が3名、新たにみなさんにお世話になります。井上みき医師、早坂啓伸医師、そして佐藤寿和医師です。どうぞよろしくお願いします。★井上医師は会津若松や南会津で研修しており、早坂医師は北海道から、佐藤医師は静岡から家庭医をめざしてやって来てくれました。★話は変わりますが、先日シンガポールに行ってきました。福島県立医科大学はじめ東北地方の大学病院の研修医たちに海外の医療事情を見学してもらおうツアーを企画してそのお世話をしてきたのですが、改めてシンガポールでは医師の養成にとても力を入れていることに感心してきました。★どの分野でも、その分野が伸びていくためには結局どれだけ人を育てることができるかにかかっています。「人は財産である」という理由で「人材」を「人財」と書く人もいるくらいです。★将来すぐれた家庭医となる「人財」が、美しい三春の地域でみなさんの健康づくりに関わりながら、大きくたくましく育つことを願っています。

【福島県立医科大学医学部 地域・家庭医療部 教授 葛西龍樹】